

令和7年度の重点課題

○情意面での課題

「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」の項目について、「あまり思わない、思わない」と回答する児童の割合

男子:10.2% 女子:17.9%

前年度より約5%増加している。

○体力面での課題

男女ともに4項目かつ体力合計点が県平均値及び全国平均値を下回っている。「握力」「上体起こし」「長座体前屈」の3項目が共通して県平均値及び全国平均値を下回っている。

新体力テストの総合評価(AB-DE)率の数値が-3.8%であり、体力合計点が低い児童の割合の方が多い。

上記の課題を受けて具体的に
取り組んだ事項

①授業の始めにタイヤ跳びやジャングルジム等の遊具を使ったサーキットトレーニングを行った。

②体づくり運動について実技研修を行い、主運動に繋がる準備運動を実施するために必要な視点を校内で共有した。

③体育委員会主催で縦割り班を活用した玉入れ大会を実施し、遊びを通して体を動かす楽しさを感じられるようにした。

令和8年度新体力テストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和7年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	15.43	21.42	32.59	44.31	52.95	9.45	164.22	22.83	55.55	第5学年	16.06	18.10	35.57	41.05	45.05	9.75	158.60	13.13	56.32

県平均値かつ全国平均値未満

令和8年度新体力テストの結果 県平均値(令和8年度)・全国平均値(令和7年度)との比較

県の調査結果が公表された後、データ入力シートに最新の県平均値(R8)を記入し、比較を行います。

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	77.05	13.11	4.92	4.92	第5学年	47.54	29.51	11.48	11.48

学校独自の意識調査

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第1学年	87.50	5.38	1.79	5.38	第1学年	84.00	8.00	8.00	2.00
第2学年	78.90	10.87	5.56	2.78	第2学年	75.61	12.20	7.32	4.88
第3学年	80.85	14.89	2.13	2.13	第3学年	64.81	22.81	10.83	1.75
第4学年	70.00	20.00	10.00	0.00	第4学年	60.00	28.00	10.00	4.00
第5学年	77.05	13.11	4.92	4.92	第5学年	47.54	29.51	11.48	11.48
第6学年	84.88	22.82	10.42	2.08	第6学年	48.88	20.31	25.00	7.81

重点課題

情意面での課題

○第5学年の児童実態から
「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」の項目について、「好き・やや好き」と回答する児童の割合
男子:90.16%(昨年度比0.38%↑) 女子:77.05%(昨年度比5.04%↓)
女子の割合が減少している。
○学校独自の意識調査から
「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」の項目について、「好き・やや好き」と回答する児童の割合は86.1%であった。特に高学年になると割合が減少している。

体力面での課題

○男子
「握力」「長座体前屈」の2項目が県平均値かつ全国平均値未満である。
○女子
「上体起こし」「長座体前屈」の2項目が県平均値かつ全国平均値未満である。
○共通
「長座体前屈」が県平均値かつ全国平均値未満である。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ①授業の始めにタイヤ跳びやジャングルジム等の遊具を使ったサーキットトレーニングを行う。
- ②主運動に繋がる準備運動を行い、十分な運動量を確保できるよう授業改善を行う。また、準備運動の中に柔軟性を高める運動を取り入れ、全校で継続して取り組む。
- ③運動の楽しさを味わうことができる授業づくりを行う。運動の特性を感じられる学習計画を立て、運動やスポーツの多様な楽しみ方や関わり方を共有することで、運動に対して苦手意識をもつ児童も進んで学習に取り組むことができるようにする。

体育の授業以外で行う取組内容

- ①学年や異学年交流を活用した取組を決め、体育委員会を中心に全校児童へ啓発する。
- ②朝タイムを活用し、外遊びの習慣化を目指した取組を行う。
- ③生活リズムを整えることを目指し、保健だよりや保健委員会の取組で全校児童へ啓発する。

令和9年度の
重点目標値

- ・新体力テストの総合評価(AB-CD)率の数値プラスを目指す。(今年度20.7%)
- ・全校の意識調査において、「運動やスポーツをすることは好きですか」の項目に対する肯定的回答をする児童の割合85%以上を目指す。(今年度86.1%)
- ・「長座体前屈」の平均値が、前年度の校内平均値を上回ることを目指す。(今年度は達成)